

受験生と接するマナーとは??

受験生には、「どこ受けるの?」「どうだった?」などは絶対に聞いてはいけません。中学受験における単純な合格率は約 40%、5校受けたら2校合格が平均的で、誰もが、数校は「不合格」という経験を味わうことになる可能性が高いのです。まずは抑えでも何校か合格をとること、そして、どんな状況でも気持ちを落ち着かせ、最後まで戦いきる。これが大切です。

何校か不合格になり、もうだめだ!と悲観しすぎる生徒を何人も見てきました。そういう生徒は最後まであきらめずに挑戦することで、活路を開いてきました。逆に、1月の抑えの学校が合格し、もういいやと都内の第一志望を受ける前に武装解除してしまう生徒もいました。どちらもダメです。繰り返しますが、最後まで戦いきることです。

そして、そのためには受験生のモチベーション維持に敏感に、繊細に取り組まなくてはなりません。

もしお子様が不合格で、その時に友達に「どこ受けるの?」とか「どうだった??」と聞かれたら、すごく嫌な気持ちになるのは明白です。

中学受験は当日のテスト一発勝負です。

だからこそモチベーションコントロールは、大変重要なのです。もし周囲に、そういうことを聞く方がいらっしゃったら上記の話を教えてあげてください。

受験生、受験生の保護者のマナーとして、とても大切なことです。

※もし結果が気になるなら2月の2週目以降に聞く!

